

<b>カラー特集</b> .....	2
第19回アジアカップ2006	
<b>カラーハイライト</b> .....	4
第58回東京選手権大会	
<b>アスリートファイル</b> .....	6
佐藤素子(サンリツ)	
<b>グラビア特集</b> .....	10
第19回アジアカップ2006	
<b>見どころ</b> .....	14
第48回世界選手権大会(団体戦)	
<b>紹介</b> .....	16
日本代表選手	
<b>記録</b> .....	20
第58回東京選手権大会	
<b>一隅を照らす</b> .....	22
高山浩久(東京都障害者スポーツ協会部長)	
<b>この人のこの言葉</b> .....	24
藤井基男(卓球愛好家)	
<b>練習のヒント</b> .....	26
織部幸治(ITS三鷹代表)	
<b>新・中学生のための技術講座</b> .....	28
田村明人(元群馬県中体連委員長)	
<b>気ままにタイムアウト</b> .....	30
佐藤正喜(日産自動車監督)	



橋光炎先生と近藤敦司先生の  
開選会(3・23/東京としまえん)  
右は森園選手



<b>ベルギー便り</b> .....	32
清水広記(コベルコ)	
<b>協和発酵クックママ交流会</b> .....	44
<b>栃木市・川越市ラージボール交流会</b> .....	44
<b>各地ラージボール大会</b> .....	45
<b>ピンポン東西南北</b> .....	35
<b>第5チャンネル</b> .....	37
<b>各地レポート</b> .....	38
<b>池田ラリー大会</b> .....	40
<b>みんなのコーナー</b> .....	47
<b>時吉スクール案内記事</b> .....	48
<b>編集室</b> .....	48
<b>カラー広告</b> .....	49

## Message

平成8(1996)年1月号から掲載している「メッセージ」。今年で丸10年を迎えた。1回目の原稿は、故・荻村伊智朗さんのことについて掲載。生前アドバイスをいただいた中から、「編集者は偏った物の見方ではなく、ニュートラルな気持ちで試合を見たほうがいいと思います」という内容の記事、ほかを掲載した。

これまで、たくさんの人から影響を受けた。荻村さん、本誌の藤井基男さん、山中教子さん、西村卓二さん(東京富士大監督)ほか、数えたらきりが無い。

藤井さんには、今でもランチをご馳走になりながら、テーマや企画物をはじめ、毎回たくさんアドバイスをいただく。山中さんには、卓球はもとより、それ以外のものまで。西村さんには、生き方や人との関係など…。

2、3年前より、教えていただいたことを伝えることが多くなってきた。特にラージボールの講習会を依頼されるようになってからは。

講習をするようになるとは、数年前の自分からは考えられないが、バックボーンになっているのは、学んだこと、取材を通して見てきたこと、そして、最近山中さんから指導を受けている「アープ理論」の存在が大きい。

もう年だからダメ、癖があるからダメなの、といった方から、卓球が楽になってきました、成績がよくなりました、といったお便りや連絡をいただくことが多くなってきた。うれしい限りである。いくつになっても上達は可能。ただし、きれいな姿勢と卓球に対する考え方(意識)を変えることが大切である。(片野)